

一般質問通告書

令和元年11月15日

午前8時30分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和元年11月15日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様



湖西市議会議員 神谷里枝



質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主題
1	行財政改革により「住みたいまち」「住み続けたいまち」へ
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	行財政改革により「住みたいまち」「住み続けたいまち」へ
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>地方分権改革により、少子高齢化の対策、安全と安心の確保、老朽化の進む公共施設、社会資本の更新など、市民の日常生活に最も身近な行政を担う市の役割は一層重要性を増してきています。これらに対処する為、行財政改革に取り組むことでより効果的・効率的な自治体経営を目指してきてはおりますが、余りにも急速に進展する少子高齢化と本格的な人口減少社会の到来は自治体行政のみならず地域社会の存続にも関わる重大な課題となってきております。</p>	
<p>幼児教育・保育の無償化やこども医療費の助成、エアコン導入など国の政策への対処や社会保障費の増大が、地方交付税不交付団体である湖西市財政に大きな影響を与えている事は周知のとおりであります。</p>	
<p>平成30年度決算においては、歳出総額における経常的経費が全体の82%を占め、投資的経費は9.7%、その他経費は8.3%となり、財政の硬直化が表れています。人口減少による税収の減少など財政状況の見通しは益々厳しくなり、年々減らされる経常的経費の抑制にも限りがあると思います。</p>	
<p>市民会館などの複合施設建設や交通弱者の移動手段の確保を始めとする多様な市民ニーズへも取り組みながら市長が推奨されている「職住近接」を実現させていくには、抜本的な行財政改革が必要だと考えます。</p>	
(質問の目的)	
<p>「住みたいまち」「住み続けたいまち」として選択してもらえるには、現在の事業を見直し、特定の分野に力を注いでいかなければ、現状を打破し持続可能なまちづくりはできないと考える為</p>	
(質問事項)	
<p>1. 今後、湖西市における幼児教育・保育施設の運営のあり方について、民営化へシフトしていくなど、どの様に考えておられますか。</p>	
<p>2. 幼児教育・保育施設を民営化していくお考えがあるのであれば、「民営化計画」や「検討会」などはいつまでに立ち上げる予定でしょうか。</p>	
<p>3. 豊田会館の跡地は、「産婦人科誘致の場所として考えている」と市長は発言されましたが、いつまでその状況で保有するのか期間も不明瞭でした。</p>	

財源確保の為に、不要資産の売却や遊休資産などの取り扱いが重要と考えますが、不要・遊休資産利用についての計画はどの様に考えていますか。

4. 市営住宅について、約 50 年前に建てられた住宅などは第 4 期再配置計画を待たずに、早めに住民には移転をしてもらい、廃止とする。また民間で出来る事は民間にお願いするなどの対策を講じ、より有効的な自治体経営に取り組むことが必要だと考えますが、いかがでしょうか。
5. 正規職員が育休・産休等により抜けた穴を非常勤職員で埋めるのではなく、ノウハウを持っている再任用職員を計画的にそこに配置、また現在正規職員を配置している中で、再任用職員の方での職務遂行が十分可能な職場の再検討などを行い、効率的・効果的な行政運営を行う考えはいかがでしょうか。
6. 湖西市に移住してもらうためには、他市よりも特色が必要だと考えます。現在の事業を年々少しずつ縮減していくのではなく、事業の抜本的見直しを行い、2020 年度から小学校でプログラミング教育必修になることから「ものづくりのまち湖西」として、湖西の児童生徒へより充実したプログラミング教育や AI(人工知能)を活用したタブレット教材を取り入れた授業提供など、他市に誇れる施策が必要だと考えますがいかがでしょうか。

一般質問通告書

令和元年 11月 15日

(前) 午 9時 52分 受付

後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 1 年 11 月 15 日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様



湖西市議会議員 橋浩章 印

質問方式 (○を付ける)	一問一答	一括の質問答弁
番号	主題	
1	次期湖西市総合計画の策定と運用について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	次期湖西市総合計画の策定と運用について
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>人口減少、厳しさを増す財政状況を踏まえ、次期湖西市総合計画の策定に向け、市民アンケート、ワーキンググループによる「基本構想」と「理念」を考えて戴いている。11月11日には第1回の湖西市総合計画審議会が開催され、市民を巻き込んだ取り組みが進んでいる。持続可能な湖西市の実現の手段として、Society5.0の実現に向けて地域社会を支える人材の育成と人口構造の変化に対応したインフラの整備が必要と考える。</p>	
(質問の目的)	
<p>第2期総合戦略、定住自立圏共生ビジョンとの整合性をどのように図り、策定、運用しようとしているのか確認し、PDCAを回す持続可能な「しくみ」の構築を期待する。</p>	
(質問事項)	
<p>1. 次期湖西市総合計画と、今後策定されるであろう、第2期総合戦略、定住自立圏共生ビジョンとの整合性をどのように図ろうとしているのか考えを伺う。</p>	
<p>2. 総合計画運用に於いて、時代の変化に対応できる人材の育成が必要で、地域イノベーションを生み出す職員の育成と、公・共・私連携が必要と考えるが、地域の共助のあり方について現状をどのように考えているのか。また、公・共・私のベストミックスとしてどのようなことが考えられるか伺う。</p>	
<p>3. Society5.0の実現に向けて、湖西市における活用、可能性についてどのように考えているのか伺う。</p>	
<p>4. 行政のチェック機能について、県や政令市では内部統制に関する方針の策定を求められているが、湖西市の対応について伺う。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一般質問通告書

令和元年 11月 15日

午前 10時 18分 受付

後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和元年 11月 15日

湖西市議会議長 加藤弘己様



湖西市議会議員 佐原佳美



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主題
1	発達に障害を持つと思われる子どもへの支援システムについて
2	ヘルプマークの普及・啓発について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	発達に障害を持つと思われる子どもへの支援システムについて
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>昨年から発達障害があると思われるお子さんのご家族から、新入園、新入学に際し、園や学校・クラスを選択する段階等で、市の対応が余りにもぎこちなく、心が無く、悲しい思いをしているとの苦情相談が複数寄せられています。</p> <p>親御さんは、初めての経験に戸惑い、不安な心情の中で、障害児支援の情報やネットワークを持ち、頼りになる存在として、市に助言や支援を求め相談に訪れます。そこで、曖昧な対応をされ、仕方なく同じ悩みを持つ他市の友人に相談して自力で奔走し、ある程度方向が見えてきた段階で、私に友人の市と比較して当市の不満を訴えられました。</p> <p>一例として、隣の浜松市には「発達相談支援センター ルピロ」という、発達障害児者や発達障害があるのではないかと疑われる本人、家族や関係機関からの相談を一本化で受付ける窓口があり、相談から受けられるサービスや病院の紹介なども丁寧にしてもらえ、年齢・ライフステージに応じた効果的な支援のネットワークを作り上げてくれる拠点があります。</p> <p>しかし、当市では相談窓口が一本化されていないため、希望する支援により複数の部署に出向いて、毎回一から経過説明をして相談をしなくてはなりません。そして、年齢が上がる度に同じ課に相談に来ても、ケース記録や検査記録がすぐ見つからない状況で、継続して相談に乗ってもらっている感覚がないと聞きます。</p> <p>また、発達障害があると思われる子どもについて、今年の8月に子どもの未来創造応援特別委員会で実施した「市立幼保園長、小中学校長の皆様との意見交換会」では、市全体で発達障害があると思われたり、診断され、何らかの支援が必要な子達は年々増加しているとの事でした。</p> <p>そして、ここ数年、年に幾度も補正を繰り返し、増額してきた障害児通所支援事業費は、平成28年度決算額より平成30年度では3,675万円も増額で決算額は、約1億6,623万円となっており、利用者が増えていることがわかります。</p>	

このように、特別な支援を必要とするお子さんは、毎年増加傾向にあり、育児に不安を抱えているご家庭が増えています。

(質問の目的)

市役所全体で市民に寄り添うサービスの提供、向上に心掛けることを大前提に、取り分け、複数の課が関わる発達障害児等の相談には、担当課の連携が密で、子どもの入園時、入学時と成長に合わせた途切れるとのない支援（シームレスな支援）ができるシステムや拠点となるような部署の創設が早急に必要と痛感し、質問致します。

(質問事項)

1. 発達に障害を持つと思われるお子さんについて、親御さんは、1歳半健診から2歳頃に、成長に心配があると気づかれる事が多いようです。現行の発達に心配があるお子さんへの3歳くらいまでの行政の関わり・支援体制はどの様な内容か。また、関係する部署との連携はどの様に図っているか。

2. 現在、何らかの発達障害があると疑われたり、（総称で）発達障害と診断されたお子さんの就園、就学に関わる部署（健康福祉部、教育委員会等）は、現行の連携体制で市民サービスに不具合を生じているところはないか。

3. 市民の満足度を高め、シームレスな支援体制となる機構改革を早急に行い、障害児保育、教育、また、市民への合理的配慮等の啓発事業を一貫して行える部署の創設やシステムを構築する考えは如何か。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主　　題
2	ヘルプマークの普及・啓発について
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>内部障がいなど外見から分かりづらいハンディを持つ人が身に着けて、周囲から援助や配慮を受けやすくする「ヘルプマーク」は、平成30年2月から静岡県が配布を開始し、湖西市でも私が一般質問し昨年2月導入、配布をしていただいておりますが、県は、本年8月から県立3病院でも配布を開始しました。行政機関の配布場所まで行かれない方々からの要望を公明党県議が県に届けた結果です。</p> <p>しかし、いまだに湖西市に於いても配布場所が分らないと問い合わせがあります。</p> <p>また、今年10月に災害時の食事としてパッククッキングの講習会を開催した際、参加者より「心臓病をもっている家族がいるが、避難所などで配慮してもらえるような周囲へのお知らせは、どのようにしたら良いか。」と聞かれました。その際には「「ヘルプマーク、ヘルプカード」というものが、湖西市でも用意しているので活用して欲しい」と説明しました。</p> <p>今年からは、JR電車の優先席表示の窓に、「ヘルプマーク」が追加表示され、所持者（掲示者）に配慮を促すようになりましたが、まだまだ市民に存在は知られていません。</p>	
(質問の目的)	
<p>ヘルプマーク、湖西市版ヘルプカードの配布を市民が、受取り易い市内の病院でも配布し、市民へ「障がいのある方々への心づかい」の意識啓発も合わせて実施して欲しい。</p>	
(質問事項)	
<p>1. 現在、健康福祉センターおぼとと新居地域センターの2か所で配布しているヘルプマーク、ヘルプカードの配布状況はいかがか。</p>	

2. 市内の 2 つの病院のソーシャルワーカーに、啓発と配布をして頂けないか。

3. 静岡県議会 9 月代表質問で、ヘルプマークの導入を推進した公明党県議が「困っている方を支援します」と意思表示する、「逆ヘルプマーク」の作成を提案しています。県の答弁は、「他自治体の取り組みも参考に検討する」でありました。県が作成した際には、導入をお願いしたいが、いかがか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一般質問通告書

令和元年 11月 15日

前
午 11時 16分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和元年 11月 15日



湖西市議會議長 加藤 弘己 様

湖西市議會議員 馬場 衛

質問方式 (○を付ける)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	安全・安心なまちづくりについて（風水害対策・子どもの防犯対策）
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	安全・安心なまちづくりについて（風水害対策・子どもの防犯対策）
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>台風19号・20号による多くの被災者が、今も困難な生活を強いられている。湖西市では家屋等に幸い大きな被害を受けることはなかったが、農作物について、植えつけ後の苗に被害が発生している。</p> <p>地球温暖化の影響もあり、今後も今回のような台風が当たり前のように発生する可能性が高くなることが予想される。</p> <p>台風による風水害対策を強化すると共に、避難場所等の必要性を強く感じるところである。</p> <p>また、子供を取り巻く環境も決して良化しているとは言えない。未だに通学路の危険性、安全性に不安の声や、「子ども110番の家」、「いるかのお家」等についても、未整備の状況である。</p> <p>安全・安心なまちづくりの観点からさらに確認をしたい。</p>	
(質問の目的)	
<p>子どもから大人まで、市民が安全で安心して生活できる環境を整備するため。</p>	
(質問事項)	
<p>【風水害対策】</p>	
<p>1. 今回の台風19号における、避難指示による市民の避難状況、市の対応について伺う。</p>	
<p>2. 急傾斜地の指定区域外で、強風などで怖くなり避難した市民がいたが、避難場所が開いていなかつたとの声があった。避難場所の周知は市民への様に行っているのか伺う。</p>	
<p>3. 地震・津波と暴風・大雨による避難場所の指定に違いがあるのか。 また、そのことを市民が理解していると考えているか。</p>	
<p>4. 台風などの大雨による河川の氾濫に備え、どのような対応をしているか。また、水害の軽減や防止のための水門や護岸等の点検・整備状</p>	

況はどうか。

【子どもの防犯対策】

5. 子どもの防犯対策について、平成30年9月定例会において、「非常時の逃げ込み先を「こども110番の家」に特定せず、開いているお店や近くの家に助けを求めるなどを指導している」との答弁であったが、現実として「こども110番の家」や「いるかのお家」を掲げている家が存在する。実際に機能しているかどうか整理する必要があると思うがいかがか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一般質問通告書

令和元年 11月 15日

午前 11時 20分 受付
後



下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和元年 11月 15日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様

湖西市議会議員 土屋 和幸



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主題
1	湖西連峰ハイキングコース及び道の駅の整備について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	湖西連峰ハイキングコース及び道の駅の整備について
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>現在の影山市長は、日ごろ湖西市や観光のPRに積極的に取り組んでいただいていることから、市民の皆様や市外からお見えになる方々から大変喜んでいると思います。</p>	
<p>ただ、残念なことがあります。それは湖西連峰と道の駅潮見坂の整備がなされていないことです。</p>	
<p>湖西連峰は、ハイキングコースの周囲の木が伸び放題で、浜名湖や遠州灘が一望できるはずが、残念ながら所々しかその素晴らしい景色が見えません。</p>	
<p>また、道の駅潮見坂についても、開業から10年以上が経っており、最近では近隣に素晴らしい道の駅が出来たことで来場者数の減少も見られるため、駐車場及び建物の改善をするなど来場者数を増やす取り組みが必要ではないかと考えております。</p>	
(質問の目的)	
<p>湖西連峰も道の駅もどちらも市民の皆様、観光に見える市外からのお客様に、湖西の魅力を感じていただきたく質問させていただきます。</p>	
(質問事項)	
<p>【湖西連峰について】</p>	
1	<p>湖西連峰の整備について、市ではどのようなことを行っているか。</p> <p>山の会や湖西連峰ハイキングコース開発委員会に任せっきりになつていなかお伺いします。</p>
2	<p>梅田から大知波までのハイキングコースの立木伐採等の整備について、令和元年6月定例会において新設の森林環境基金を利用して進めていくとのことであったが、具体的にどのようなことを計画しているのか。従来の整備に加えられる内容は何か。</p>

【道の駅について】

- 3 道の駅は建設以来、多少のリフォームはされているが、来場者数を増やす取り組みとして、非常に分かりづらい北売店を本館に含めるなどの建物改修や、現在手狭となっている駐車場の拡充などを行ってはどうか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること